広報 いずみざき

昭和51年3月5日発行　（第106号）　編集・泉崎村役場管理課　印刷・㈲ワタベ印刷所

村作り五原則

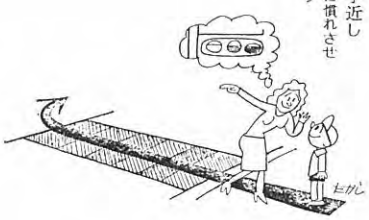
一、互いに仲良く助け合い、明るい村を作りましょう。
一、教養を深め、文化のかおり高い村を作りましょう。
一、環境を整え、健康で清潔な村を作りましょう。
一、勤労に励み、豊かな村を作りましょう。
一、きまりを守り心を合わせて平和な村を作りましょう

次々と新しい家が
めぐまれた環境都橋分譲地に

都橋宅地分譲地は、村が昭和四十九年から昭和五十年度と二ヶ年にわたり、分譲を行なったものである。

一区画平均二六〇㎡（約七五坪）となり、設備もよく、また、公共施設、交通の便と立地条件がよいところである。

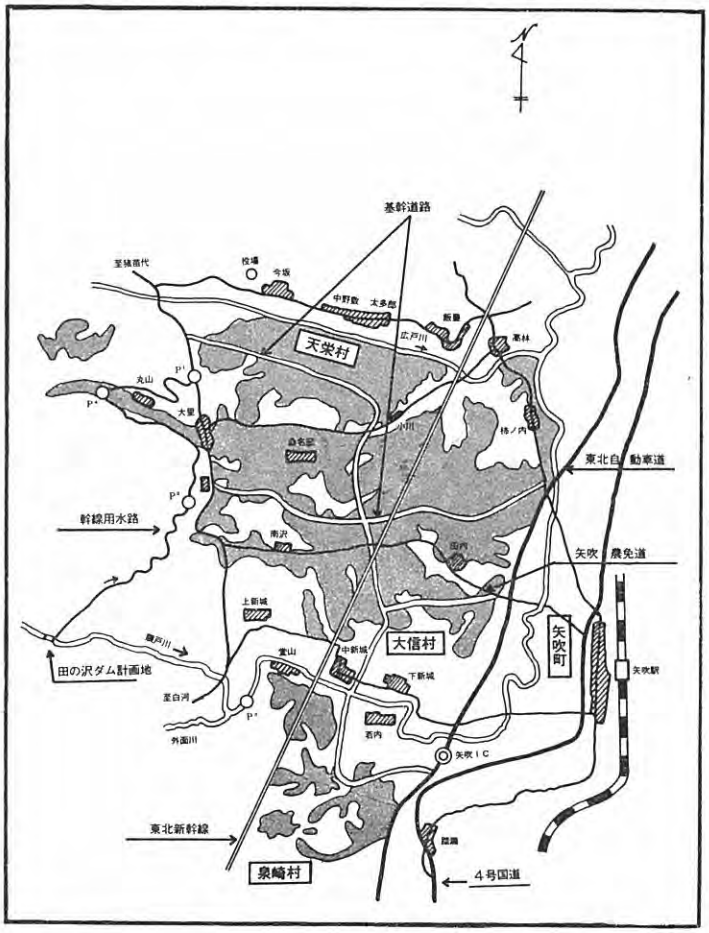
この分譲地は、四十二世帯が入居することになっており、現在七戸が建てられております。数年後には、この一つの住宅団地が形成されようとしています。



3月号

＜村民のうごき＞　世帯数　1,140　人口　5,355人　男　2,634人　女　2,721人

矢吹の西部は食糧生産基地・大信村田の沢にダム建設



昭和47年度から基礎調査が進められていた矢吹地区国営総合農地開発事業は国営事業として本年度から実施されることが本決まりとなりました。

この事業は矢吹町、泉崎村、大信村と天栄村との一町三ケ村にまたがる地域の山林、原野及び既耕田畑を含む一、四〇〇ヘクタールが食糧生産首都圏農業基地として開発されるものです。

事業計画区域は矢吹西部をはしる東北高速自動車道と国道二四九号線（白河～猪苗代）の間と隈戸川南岸から広戸川南岸におよび、この地域の田畑を大信村田の沢地点に隈戸川を堰止めて建設するダムから水路によって灌漑し、各種農産物の増産をはかろうとするものです。

またこれと伴って道路網も、矢吹インターチェンジと結んで整備されることになり、矢吹西部の向背地は広大な食糧生産基地として大きく変わることになります。

事業の概要

総事業費（概算）
一二三億五千万円

全体実施設計
昭和51年～52年

初年度費用三、〇〇〇万円

工事期間
昭和53年～60年

泉崎村立 第二小学校改築工事完成

泉崎村立第二小学校の木造部分校舎は老朽度がはなはだしいため改築を迫られていたが、昭和五十年度の国庫補助事業に認定され、昨年八月総工事費四千万円で中島村近藤工務店が請負い工事中だったが、二月二十日に写真の通り立派に完成した。

校舎は理科室・校長室・放送室・音楽室・図書視聴覚室の五教室からなり、四九五平方㍍の鉄筋コンクリート造で、物置は四一平方㍍の鉄骨造である。

＜完成した第二小新校舎＞

国民年金保険料が改められます

◇四月から千四百円に

昭和五十一年四月から国民年金保険料は、これまでの千百円から千四百円に改められます。

国民年金は、歳をとったり、障害者となったり、あるいは母子世帯になったりしたときに年金を支払って、加入者の生活の安定を図るものです。そのため一昨年には大幅に年金額が引き上げられ、また、一昨年、昨年と二年連続で物価スライドによる増額が行なわれました。このようなこともあって、四月分からの保険料は一カ月につき千四百円になります。

◇印鑑証明登録の手続について……

印鑑登録の手続はおすみでしょうか、すでにいずみざき広報等でお知らせいたしました印鑑登録が昨年の十一月一日より改正になりました。

印鑑証明のからんだ犯罪や事故は全国的に非常に多く起きておりますので泉崎村ではこの事故防止のために印鑑証明制度を改正したわけですからご協力下さい。

◇登録の手続は……

(一)実印を持参して下さい。

(二)登録は本人でなければ出来ません。（委任状では登録出来ません）

(三)病人、長期入院中の人が登録するときは役場より本人宛に照会状を郵送して、確認のうえ代理人が回答書を持参したときに登録します。

(四)登録するときは本人であるという確認を得るため窓口で免許証、許可書、身分証明証等を求めるときがありますので必らず持参して下さい。

◇印鑑登録の出来ない印鑑は次のようなものです。

(一)印影の判断が困難なもの

(二)かざりや、模様のあるもの

(三)周囲がかけているもの

(四)縁のないもの

(五)二・五センチ以上のもの

(六)八ミリ以下のもの

◇登録の期間は五月三十一日までですから早目に登録手続をして下さい。

なお、詳しいことは役場管理課第二係におたずね下さい。

明るい選挙標語コンクール実施

本村選挙管理委員会では明るい知事選挙啓発事業のひとつとして、明るい選挙標語コンクールを実施することになりました。募集要領等、詳しいことは回覧でお知らせいたしますので、皆さんのご協力をお願いします。

自衛隊父兄会郡山自衛隊見学実施

昨年七月結成されました泉崎村自衛隊父兄会は、最初の行事として四月二十五日に、隊員激励を兼ねた郡山自衛隊見学を実施することになりました。

当日は郡山自衛隊でも開設記念日に当り、たくさんの催し物が計画されているということなので意義あるものになると思います。

詳細については、おってお知らせいたします。

尚父兄会役員は次のとおりです。

会　長　佐川　忠男
副会長　緑河　正喜
　　鈴木　明正
会計監事　松山　富夫
　　野崎　サイ
会計（事務局）役場管理課
幹事・佐川忠男・佐藤政治
・有賀国喜・鈴木俊雄
・野崎サイ・田崎寅二良
・円谷正雄・松山富夫
・鈴木明正・緑河正喜
・菊地政治

葉たばこ生産三億七千万円なる

泉崎村の五十年度葉たばこ収納が十二月二十四日から一月二十六日まで、日本専売公社白河出張所泉崎葉たばこ取扱所で行なわれ、天候にもめぐまれたこともあって村全体で三億七千万円の葉たばこ生産となり、十アール当りにおいても四五七、〇〇〇円と昨年の、十アール当り三一三、〇〇〇円を大きく上まわりました。

50年度　葉たばこ生産

耕作者	面積	収量	金額	10a当り金額
名	ha	kg	円	千円
川崎 96	42	163,194	192,828,495	459
関平 94	39	147,777	176,619,805	453
村全体 190	81	310,971	369,448,300	458

農道舗装完成する

去る昭和五十年八月に発注した農道舗装事業が、その路線に係る地域住民の用地提供等のご協力により完成しました。

この事業の目的は、砂利道で路面損傷甚しく、農作業に悪影響を及ぼしている道路を整備し、各種作業の迅速化、農業産物の荷傷防止等、品質向上に努めるものである。

完成した路線は左記のとおりです。

一、下町尻地区（非補助）
　延長　八九九m
　幅員　四（四・五）m
二、弥栄地区（非補助）
　延長　四八七・三m
　幅員　四（四・五）m
三、大堤下地区（非補助）
　延長　七六九・五m
　幅員　四（四・五）m
四、大小踏切地区（非補助）
　延長　二六〇m
　幅員　四（四・五）m
五、高屋原地区（団体営）
　延長　四〇四m
　幅員　四（四・五）m
六、愛宕町地区（非補助）
　延長　二八二m
　幅員　四・〇m

◁舗装された農道▷

写真クラブ発足迫る

社会情勢の進展に伴ない時代の変化と共に社会生活の高度化に及び趣味も多種多様化しておりますが写真の普及も著しいものがあります。

村民の皆さんには写真愛好者も多数お見うけいたしますのでお互いの持つ技術の錬磨とより高度技術の向上を期待してクラブの結成を計画いたしました。

結成総会を四月五日午後七時三十分から中央公民館で開催いたします。

ついては入会申込を只今受付けておりますので希望の方は公民館まで申出て下さい。

×

生花教室に参加しませんか

中央公民館では毎月第一第三の月曜日（月二回）午後四時三十分から白河市の鈴木八重子先生をお迎えをして開催しております。現在二十五名おりますが、更らに皆さんのおいでをお待ちしております。希望する方は事前に電話でも結構ですから公民館に連絡して下さい。

社会教育巡回指導車 みどり号来村

去る一月二十三日九時三十分から泉崎村中央公民館で県教委みどり号の訪問を受け本村高砂・婦人学級生八十二名の参加を得て学習を行ないました。

学習は映画　老人としあわせ・われに友ありの二本を上映され多大の感銘を与えられました。

話し合い学習は二分科会に別れ、課題は　①いきがいある生活について　②家庭における高令者の立場　主婦の立場を中心に活発に論議が展開し、共に得るところが大きかったと思もわれました。

これ等を機会に家庭内の各々立場を理解し協力し合って明るい家庭つくりの一助となれば主催者として感激に堪えません。懇話会を引続き開催し、よりよい生活を築くようお互に努めましょう。

当日の先生方は
県教育庁社会教育主事の
佐々木正則先生
県南教育事務所社教主事
菊地　理夫先生

菊花愛好会創立総会は三月十二日

来る三月十二日午後一時三十分から菊花愛好会の創立総会を開催します。

入会申込をされた方は時間におくれないように出席して下さい。（現在加入者は約一〇〇名位の見込みです）なお総会終了（後午後三時頃）から菊づくりの講習会を行ないます。

老人生きがい　数え唄

次に紹介する数え唄は、本村老人クラブ会長の小越滝雄さんの作成したものです。

一つとや一人でいるより年よりは仲よく集まりもちましょう。
二つとやふだんに世のため家のため役立つ仕事をいたしましょう。
三つとやみんなで仲よくつれだっていで湯でしわをのばしましょう。
四つとや世の中日ましに進むのに合わせてまけずに学びましょう。
五つとやいつもにこにこ笑い顔好かれるとしよりになりましょう。
六つとやむつまじい家庭をつくらせる大事なつとめを果しましょう。
七つとや長い体験よく活かし若手を応援いたしましょう。
八つとやさしくいたわる子や孫に感謝の気持で暮しましょう。
九つとや心はいつもおだやかにみんなのしあわせいのりましょう。
十とや年はとっても寿命まで正しく楽しく生きましょう。

郷土編纂資料たより

酒清水

泉崎字寺前山の十一面観音堂の東方、山の中腹に、三尺四方の大きさの池に、清水の湧きでておる処がある、これを里民は酒清水と言っている。どんな日照りの年でも、四六時中水の涸れることがない。

室町時代、足利義澄将軍の文亀年間（一五〇一～一五〇三）に「泉酒と言う清水あり」と伝えている。

泉崎字高屋一七、中畑哲文家古文書に「陸奥国白川郡豆宇田郷笹原庄泉酒昌建字寺前に改」とあり、中畑家は当時昌建即ち寺前に住んでおり、この清水も、既に実在しておったことが解る。

「**泉酒**」は酒清水のことで、この笹原庄の時代には地名を泉酒を称し、それが後世になって、泉崎となった所以でもある。

昔この村に久しく住んでおった農家があり、そこに一人の下男がやとわれておった。この下男は毎日畑を耕したり、草刈りなどに精を出して働く律義者であった。

それが或る夕方に、下男が酒に酔って、うれしそうな顔をして、踊ったり、歌ったりしながら、家に帰って来た、それからと言うものは、毎日泥酔して帰ってくるようになった。

これを見た主人は、「自分は下男に一銭も与えていないので酒を買って飲む筈がない、不思議なことだ」と思い、その行状を怪しんだ、暫く様子を見守っておったが、相変らず夕方には泥酔して、舞い踊り、歌い、歓喜限りがない有様に、主人は益々怪しむようになった。

或日のこと、主人は、下男が家を出るのみ見届けて後を追うて行く、下男は主人があとをつけておることも知らず、一生懸命陰日向なく仕事に精を出し働いている、やがて、ようやく陽も西に傾いたので、下男は家路を辿る、下男はこの清水まで来ると、この清水を掬っては、うまそうに飲み飲む程に酔い、遂にはそこに酔い臥せてしまった。

遂に主人は、この泉は酒清水であることを知り、この酒清水のおかげで酒屋となり、金持ちになったと言う。

（遠藤輝之助）

幸せを明日につなぐ（あした）

火の始末

山火事防止
たばこのポイ捨て止めよう

昭和五十一年春季全国火災予防運動実施について

―矢吹分署―

村民の皆さん、日頃から火災の予防についてはご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

二月二十九日から三月十三日まで（前半七日間車両及び林野火災の予防、後半七日間は一般火災予防）全国一斉に春の火災予防運動が行なわれています。火災がおこりやすく、又季節風が強く、大火になりやすい時期なので、皆さん一人一人が火災を出さないように注意していただく運動です。

特に次のことに注意して下さい。

×

一、暮しの中の注意事項

(1)たばこの投げ捨てや寝たばこの習慣をやめる。

(2)ガス器具の正しい使い方をおぼえる。

(3)おでかけ前、おやすみ前に必ず火の元をたしかめる。

(4)老人、子供、病人の安全について考える。

(5)水バケツ、消火器などの準備、正しい使い方をおぼえる。

二、山火事防止の注意事項

(1)火入、焚火を行なうには消防署へ届出をする。開始、中断、終了時に電話等で連絡する。

(2)注意報発令時の火入や焚火は禁止されている。

(3)山菜等入山者は、たばこの投げ捨てなどに注意する。

以上のことに注意され、春季火災予防運動と合せて山火事防止運動（二月十日より五月三十日）も行なわれますので、住民一人一人が火災予防に注意されて、当管内から火災をなくしましょう。

＝春の火災予防運動実施中＝

感電事故防止のおねがい

去る二月一日田村郡小野新町地内にてテレビアンテナ工事中誤ってアンテナを電線に触れ感電死亡すると言ういたましい事故が発生致しました。従って、こうした感電事故を防ぐため、次のことを守って下さい。

▽アンテナ等を建てるときは周囲の電線に注意して接触しないようにしましょう。

▽アンテナが台風などで倒れても電線に接触しないよう十分に離して建てて下さい。

▽アンテナの支線は容易に切れないように太目の鉄線（針金）で取り付けて下さい。

▽支線は時々点検して腐蝕しているときは早目に取替えて下さい。

東北電力白河営業所
電話白河(3)三一三一

⊙社会保険労務士資格試験（国家試験）の受験対策講習会開催のご案内

社労士資格試験が五月以降厚生、労働両省により施行されます。この講習会では全科目について本年施行される試験の出題予想をとらえ、受験対策に重点をおき説明します。

※講習日時及び会場

▽三月二十五日（木）
午後一時～六時
三月二十六日（金）
午後一時～六時
いわき市湯本町
常磐公民館

▽四月十六日（金）
午前十時～五時
四月十七日（土）
午前十時～四時
郡山市清水台一丁目
郡山商工会議所

※参加料
一名につき一〇、〇〇〇円（テキスト共）とする。

お申込みとお問合せは
茨城県水戸市八幡町六の九
日本経営実務協会県事務局
電話(〇二九二)㉔四七〇七

三月まで新加入運動展開

郵政省では、三月三十一日までの間、大蔵省はじめ自治省、文部省、その他の関係機関のご協力を得て、「**あかるいくらしの設計簡易保険新加入運動**」を全国的に実施されています。

皆さまからお預りした保険料は六兆円に達し、関係機関を通じて学校や住宅建設など、豊かで住みよい社会をつくるために役立っており、泉崎村にも、小学校中学校建設のほか、村営住宅、給食センター建設、道路舗装事業等に一億四千万円の融資を受けております。

このように簡易保険は、皆さまの生活向上と福祉の増進に役立つばかりでなく「明るく、住みよい村づくり」にも、大きな働きをしています。

皆さまの理解あるご協力をお願い申し上げます。

生活設計に簡易保険を

貯めながら使える「郵便局のゆうゆうローン」のご利用を!!

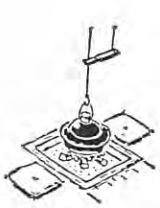
やがて春、入学や就職などのしたく、農作業の準備など少しまとまった出費には、せっかくの貯金をおろすより、郵便局の「ゆうゆうローン」をお役立てください。

「ゆうゆうローン」は定額貯金の証書とハンコがあれば、その貯金の九〇％以内で、お一人三〇万円まで、全国どこの郵便局でもすぐその場で、ご用立ていたしますから便利です。

また、貸付の利息は預金利率より年〇・二五％高となっておりますが、定額貯金の利息は長く預けておけばおくほど、利回りが表面利率よりグーンと高くなりますから、ローンをご利用になった方が有利になります。

定額貯金で、計画的に資金づくりを続け、途中でお金が必要になったときには「ゆうゆうローン」を上手にご活用ください。

（泉崎郵便局）



お知らせ

〈税務署だより〉

所得税の申告と納税はお済みでしょうか

昭和五十年分の所得税の確定申告と納税は**三月十五日**までです。

もう申告はお済みでしょうか。

期限に遅れて申告をしますと、無申告加算税がかかったり、税法上有利な取扱いが受けられなくなったりします。また、納税が遅れますと、延滞税がかかります。余計な税金を納めないためにも期限内に申告を済ませましょう。

申告書の書き方などがおわかりにならないため、まだ申告できずにいる方は、最寄りの税務署や税務相談室、商工会議所、商工会、青色申告会、税理士会へお尋ねください。

ところで、確定申告をした後で申告の誤りに気づいた場合は、

▽所得や税額を多く計算したり、還付税額を少なく計算したとき、正しいものに直すよう「更正の請求」をすることができます。

▽所得や税額を少なく計算したり、還付税額を多く計算したとき、「修正申告」をして正しいものとすることができます。

所得税は、あなたの事業のバロメーターです。あなたの手で、正しい申告と納税をいたしましょう。

税に関する不服のあるときは

税務署から受けた更正や決定、差押えなどの処分に不服があるときは、まず税務署へその理由を聞いてみて納得することが大切です。それでもなお、不服のあるときは、その処分の通知を受けた日の翌日から二か月以内に、その処分をした税務署長に「異議申立て」をすることができます。

その「異議申立て」に対する税務署長の決定になお不服のあるときは、さらに国税不服審判所長に対し、決定書の通知を受けた日の翌日から一か月以内に「審査請求」をすることができます。

「審査請求」があった場合国税不服審判所長は、その申立てを認めるかどうかの裁決をします。

この裁決に対してなお、不服のあるときは、訴訟を起こすこともできます。

国税不服審判所は国税についての納税者の権利救済のために設けられた機関です。課税や徴収に当たる税務署や国税局から分離した第三者的立場で、審理、裁決を行なっております。

「異議申立て」や「審査請求」の手続きなどについては遠慮なく最寄りの税務署や仙台国税不服審判所（電話〇二二二㈣七五六一）へお尋ねください。

昭和50年度　交通安全標語最優秀作品

マイペース　それが　あなたの　命の保障

泉崎中三年　須藤幸恵

おいわい　おめでた　おくやみ

□結婚おめでとうございます。

新郎　新婦　住所
海上　一男　新宿
敬子夫妻　郡山市
星　光哉　下宿
信子夫妻　表郷村
真鍋　篤市　日渡山
範子夫妻　高柳
鈴木　正美　石名田
雅美夫妻　中島村
橋本　忠　岩崎
ミナ夫妻　矢吹町

□出生おめでとうございます。

（お子様名）　（父名）
熊田久美子　菊男
大字泉崎字八斗蒔八六
野崎龍貴　正志
大字泉崎字根岸三
星　美恵子　美信
大字泉崎字寄井二六の三
吉田朋子　一男
大字泉崎字寺前八
三村加代子　清貴
大字泉崎字桧内四二
澤昌則　洋一
大字関和久字上町二六
駒橋宏充　五十六
大字関和久字景ノ原
一の三四
山裕子　富裕
大字関和久字上町四七

■謹しんでお悔み申し上げます。

深井忠男　八一才
大字踏瀬字長峯六一
大森ツタ　七四才
大字踏瀬字三ツ屋前二六
中畑重郎　八四才
大字泉崎字山崎山三〇
田崎武正　八三才
大字関和久字愛宕町五

交通安全　事故防止

交通事故から**こども**を守りましょう